

OG350-LH

正しくご利用いただくため、必ずこの説明書を最後までお読みください。

本製品の取り付け作業中または取り付け後に起きたすべての事故に対して、弊社は責任を負いかねますのでご注意ください。

警告

- ※本製品は **KICKER** 専用のキットです。他のスピーカーには適合しません。
- ※取り付けには専門の技術や知識を必要とします。必ず専門の販売店様において取り付けを行ってください。
- ※取り付けには必ず作業内容に適した工具を使用してください。不適切な工具を使用しますと怪我や事故の原因となります。
- ※取り付けには必ず付属の指定された部品を使用してください。指定部品以外を使用しますと商品だけでなく車体の破損や事故の原因となります。
- ※取り付け作業中は絶対にエンジンを始動しないでください。
- ※取り付け作業中はサイドブレーキを確実に引き、必ずブレーキロック状態にしてください。
- ※取り付け前には、作業中のショート事故や製品の故障を防止するため、必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。

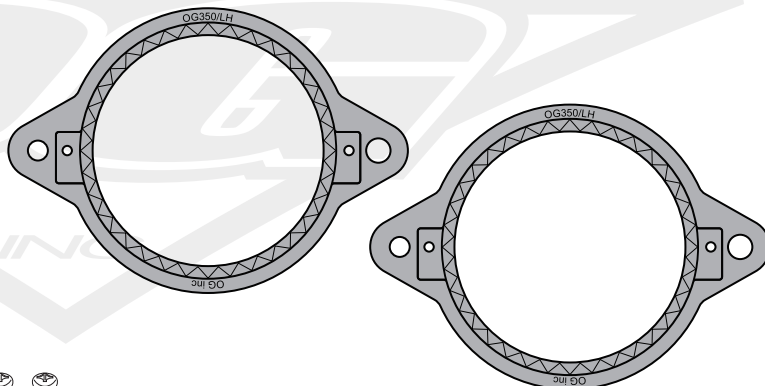
注意

- ※車両フレームなどには「バリ」が出ている場合があります。けがをしないように十分にご注意ください。必要に応じて保護テープなどで保護をしてください。
- ※作業中に車両パネルや製品に傷を付けないように十分にご注意ください。必要に応じて保護テープなどで保護してください。
- ※各車両の内張りのばらし方やスピーカーコードの配線色などに関する資料は弊社では提供できかねます。
- ※本製品およびスピーカーを取り付けるにあたって、車種によっては別途防水処理が必要な場合があります。その際は現車にあわせて的確な防水処理を行ってください。
- ※本製品およびスピーカーを取り付けるにあたって、車種によってはその周辺に隙間などがあく場合があります。その際は現車にあわせて的確な処理を行ってください。
- ※本製品およびスピーカーを取り付けるにあたって、車種によっては車両側に干渉する場合があります。その際は現車にあわせて的確な処理を行ってください。
- ※本製品およびスピーカーを取り付け後、車種によっては内張りなどに不快な振動音が発生する場合があります。その際は現車にあわせて的確な処理を行ってください。



内容物一覧

①本体（スピーカーパネル） 2個



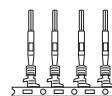
②ナベ頭小ネジ 4個



③スピーカー変換カプラー 2個



④スピーカー変換カプラー用端子 1セット（4本）

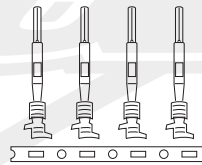




③スピーカー変換カプラー組み付け

! 使用する圧着ペンチは必ず「精密圧着ペンチ」を使用してください。

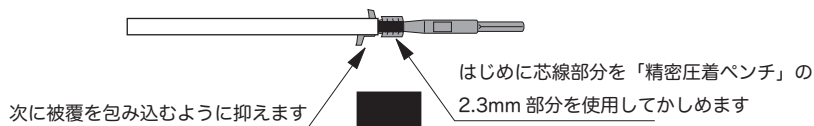
④スピーカー変換カプラー用端子をニッパーで1本ずつ切り離します。



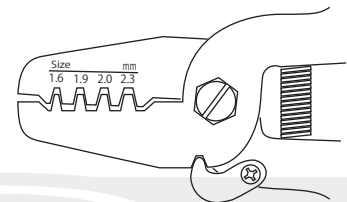
片側2本、左右合計で4本使います。

切り離れた③スピーカー変換カプラー用端子を配線の先端にかしめますが、芯線の部分は「精密圧着ペンチ」を使用してかしめます。

被覆部分は指を使って被覆を包み込むように抑えます。決して圧着ペンチは使用しないでください。かしめ終わりましたら手で軽く引っ張り、抜けない事を確認してください。



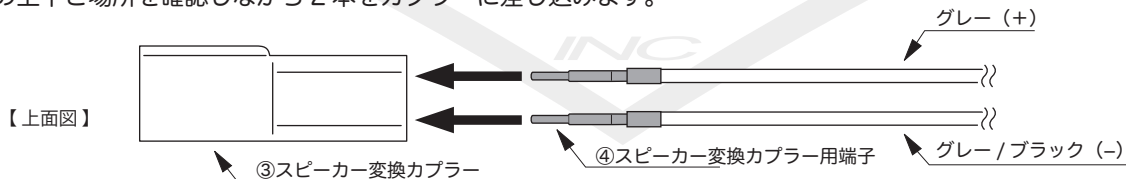
【精密圧着ペンチの一例】



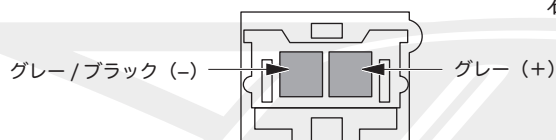
【上面図】

③スピーカー変換カプラーの下部にあるロックプレートが浮いている事を確認します。

浮いていない場合は端子を差し込む事が出来ませんので、マイナスの精密ドライバーなどで引き上げます。端子の上下と場所を確認しながら2本をカプラーに差し込みます。



ロックプレートを下にして
右側がプラス (グレー)、左側がマイナス (グレー/ブラック) です。



! 端子は「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

カプラーの内部は非常に余裕がなく、端子のかしめた部分の横幅や高さが合わない場合は絶対に差し込むことができません。無理に差し込もうとせずに、ラジオペンチで調整しながら確実に差し込んでください。また、端子の「ツメ」をラジオペンチで潰してしまわないよう十分注意してください。

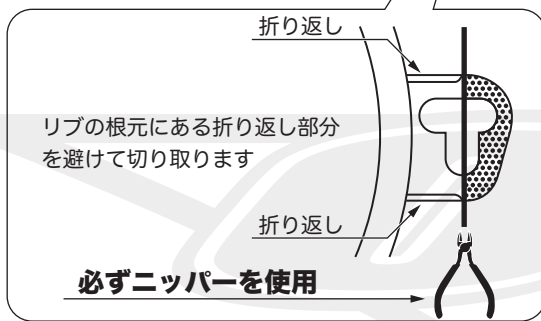
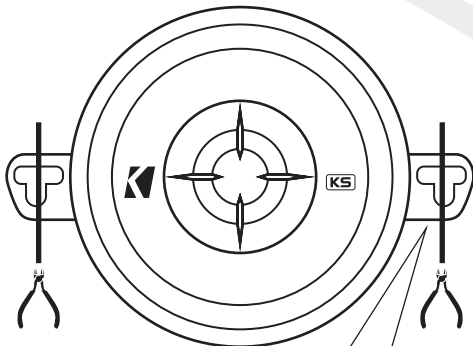
2本の端子を配列に注意しながら差し込み、ロックプレートを押し込みます。

2 スピーカーの取り付け

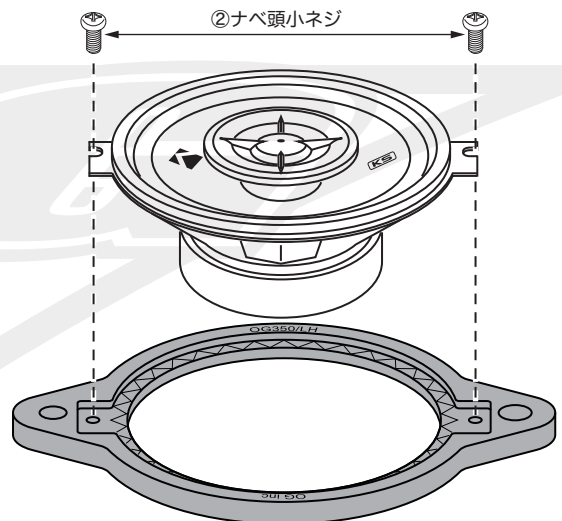
1・KSC3504/CSC354 のリブの一部をニッパーを使用して切り取ります。

3・スピーカーの接着面にゴム系接着剤を薄く塗ります。

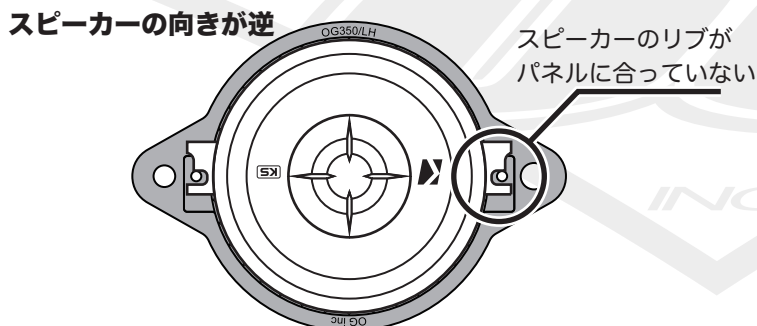
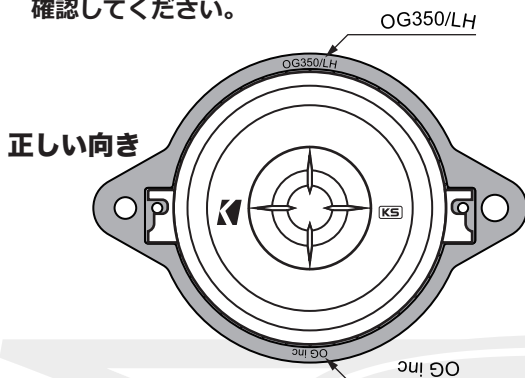
! 鉄粉が出るような方法は絶対に行わないでください。
鉄粉がスピーカー内部に入り、故障の原因となります。



4・②ナベ頭小ネジを使用してスピーカーをパネルに固定します。



2・スピーカーおよびパネルには向きがあります。
向きが間違っていると取り付けができませんので、
次の作業に進む前に仮組みをして間違いがないことを
確認してください。



5・接着剤が乾いたことを確認後、純正で使われていたネジを再利用してスピーカーを取り付けたパネルを車両に固定します。

